

2025年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2025年5月15日

上場会社名 株式会社 リード 上場取引所 東福

コード番号 6982 URL https://www.lead.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治 関令社体表代表 (役職名) 取締役総務部 原

問合せ先責任者(役職名)取締役総務部長 (氏名)田口 英美 TEL 048-588-1121

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,186	17.3	90		39		104	
2024年3月期	5,058	0.7	10	92.6	61	70.0	48	73.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	40.53		3.8	0.5	2.2
2024年3月期	18.79		1.8	0.7	0.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,882	2,600	33.0	1,008.14
2024年3月期	8,555	2,881	33.7	1,115.07

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,600百万円 2024年3月期 2,881百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高			
	百万円	百万円	百万円	百万円			
2025年3月期	273	667	195	1,385			
2024年3月期	436	232	183	1,585			

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	即当注问	配当率
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期				10.00	10.00	25	53.2	0.9
2025年3月期				10.00	10.00	25	24.7	0.9
2026年3月期(予想)				10.00	10.00		86.0	

3. 2026年 3月期の業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,550	23.7	230		200		220		85.30
通期	4,800	14.7	10		40		30		11.63

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

2025年3月期	2,632,960 株	2024年3月期	2,632,960 株
2025年3月期	53,919 株	2024年3月期	48,919 株
2025年3月期	2,590,415 株	2024年3月期	2,580,472 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	4
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3.	財務諸表及び主な注記	5
	(1) 貸借対照表	5
	(2) 損益計算書	7
	製造原価明細書	8
	(3) 株主資本等変動計算書	9
	(4) キャッシュ・フロー計算書	. 1
	(5) 財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(セグメント情報等)	.3
	(持分法損益等)	
	(1株当たり情報)	.7
	(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

事業年度におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善の下、景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方で、資源価格の高騰や為替変動の影響等が続く中、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

当社の売上高に大きな影響を与える株式会社SUBARUの世界生産台数は、前年度に比較し2.4%減少、国内販売台数は同4.5%増加し、輸出台数は同1.3%減少となりました。

このような経済環境の中で当事業年度の売上高は、自動車用部品部門において、既存の大口量産車1車種の2025年3月期における毎月の生産量が、フルモデルチェンジを控え、昨年度比3分の1程度に減少したことを主因に、4,186百万円(前期比17.3%減)となりました。なお、これに見合う、2件の大口の新規受注車は、今後の量産開始に向け、現在開発が進行中であります。また、この間の受注減少の一部を埋めるべく、トヨタランドクルーザー"250"の外装部品の生産が、2024年6月以降、本格稼働いたしております。

損益面につきましては、自動車用部品部門の受注が、前述の要因で減少したことや、来期以降の2件の大口受注 決定を踏まえた、3,500トンの大型樹脂成形機の導入準備(能力増強投資)として、既存設備の撤去や基礎工事の他、 生産量増加を見据えた、製品組立や同期スペース確保のための工場再編(稼働率の低い樹脂成形機やプレス機の撤 去、機械設備の移設、土間の修復)期間中の一過性の生産性低下や製造経費の増加等の先行投資の影響もあり、営業 損失は90百万円(前期は営業利益10百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金34百万円、受取賃貸料39百万円、受取補償金11百万円、スクラップ売却益19百万円等により109百万円、営業外費用は支払利息42百万円、賃貸費用11百万円等により57百万円を計上し、経常損失は39百万円(前期は経常利益61百万円)となりました。また、特別利益は受取保険金等により5百万円、特別損失は固定資産除却損37百万円、電子機器部門の2025年6月末撤退に伴う事業撤退損33百万円により70百万円を計上しました。その結果、当期純損失は104百万円(前期は当期純利益48百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、既存の大口量産車1車種の2025年3月期における毎月の生産量が、フルモデルチェンジを控え、昨年度比3分の1程度に減少したことから、3,853百万円(前期比15.1%減)となりました。

損益面につきましては、前述の要因で受注が減少したことや、来期以降の2件の大口受注決定を踏まえた工場再編期間中の一過性の生産性低下や製造経費の増加等の先行投資の影響もあり、セグメント損失(経常損失)は、68百万円(前期はセグメント利益(経常利益)28百万円)となりました。

②自社製品

当セグメント全体の売上高は、332百万円(前期比35.9%減)となりました。内訳としては、電子機器部門においては、事業撤退を控えた駆け込み需要により、売上高は113百万円(前期比2.8%増)となりました。一方、駐輪部門においては、今期は、官公庁や駅等の大口案件が、翌期に繰越しになった影響等により、売上高は218百万円(前期比46.4%減)となりました。

損益面につきましては、セグメント利益(経常利益)は1百万円(前期比78.5%減(内電子機器部門はセグメント利益(経常利益)6百万円(前期はセグメント損失(経常損失)13百万円)、駐輪部門はセグメント損失(経常損失)5百万円(前期はセグメント利益(経常利益)18百万円)))となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は、27百万円(前年同期比0.3%増)となりました。なお、収益及び費用は 営業外に計上しています。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度における総資産は、前期末比672百万円減少し7,882百万円となりました。

資産

流動資産は、現金及び預金が149百万円、受取手形が10百万円、売掛金が95百万円、電子記録債権が187百万円、 製品が29百万円、その他のうち立替金が79百万円減少したこと等から563百万円減少し2,569百万円となりました。 固定資産は、工具、器具及び備品が159百万円、建設仮勘定が47百万円増加し、建物が70百万円、機械及び装置が30百万円、リース資産が67百万円減少したこと等から有形固定資産は36百万円増加し4,257百万円となり、また、その他のうち長期前払費用が27百万円増加し、投資有価証券が180百万円減少したこと等から投資その他の資産は148百万円減少し1,053百万円となりました。その結果、固定資産全体では109百万円減少し5,313百万円となりました。

負債

流動負債は、短期借入金が200百万円増加し、支払手形が12百万円、買掛金が48百万円、1年内返済予定の長期借入金が14百万円、未払金が300百万円、賞与引当金20百万円、その他のうち預り金が103百万円及び設備関係支払手形が83百万円減少したこと等から395百万円減少し2,516百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が123百万円、再評価に係る繰延税金負債が12百万円増加し、リース債務が75百万円、繰延税金負債が52百万円減少したこと等から3百万円増加し2,766百万円となりました。その結果、負債全体では391百万円減少し5,282百万円となりました。

• 純資産

純資産は、配当金の支払が25百万円、当期純損失が104百万円となり利益剰余金が130百万円減少し、また、その他有価証券評価差額金が135百万円、土地再評価差額金が12百万円減少したことから281百万円減少し、その結果、純資産額は2,600百万円となりました。これにより自己資本比率は33.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ199百万円減少し、 1,385百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は273百万円(前事業年度は436百万円)となりました。収入の主な内訳は減価償却費340百万円、売上債権の減少296百万円、棚卸資産の減少40百万円、その他のうち立替金の減少79百万円であり、支出の主な内訳は税引前当期純損失104百万円、賞与引当金の減少20百万円、仕入債務の減少161百万円、預り金の減少103百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は667百万円(前事業年度は232百万円)となりました。支出の主な内訳は定期預金 の預け入れによる支出50百万円、有形固定資産の取得602百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は195百万円(前事業年度は183百万円の使用)となりました。金融機関からの短期借入れによる収入200百万円及び長期借入れによる収入1,040百万円に対し、長期借入金の返済931百万円、リース債務の返済78百万円、配当金の支払25百万円が主な支出であります。

なお、当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期		
自己資本比率	31. 2	29. 4	31.8	33. 7	33.0		
時価ベースの自己資本比率	23. 2	15. 9	26. 1	19.8	20.0		
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率	21.3	6.7	6. 1	8.0	13.6		
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	3. 7	12.0	13. 2	11.7	6. 2		

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い

※有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

2026年3月期におきましては、資源高騰や為替変動の影響が続く中、米国の通商政策の影響による景気の下振れ リスクが懸念される等、先行き不透明な状況でありますが、自動車用部品部門・自社製品部門共に、中長期的に新 規受注を拡大するための積極的かつ戦略的な営業活動を展開する他、人員配置の更なる適正化、徹底した生産性の 追求・主要経費の予算管理の実践を図ってまいります。特に、自動車部品部門においては、能力増強投資として、 3,500トンの大型樹脂成形機を導入し、生産能力・生産効率・品質の向上や、部品の大型化需要等、受注競争力の向 上を図ってまいります。また、自社製品部門である駐輪事業においては、今後も駐輪製品の企画開発から設計、製 造、販売・設置、メンテナンスまで社内で一貫して担う体制を活かすとともに、販売エリア・チャネルの拡大や、 営業力・製品開発力の強化により、事業の拡大を図ってまいります。

現時点での2026年3月期の業績は、第2四半期累計期間では、既存の大口量産車1車種が、フルモデルチェンジにより、2025年6月末で、生産終了予定であり、秋口以降に新たに量産開始となる大口2車種の生産開始まで端境期が生じること、また、当該大口2車種の生産ライン確保の為の、工場レイアウト再編等の費用が発生予定であること等を主因に、売上高1,550百万円、営業損失230百万円、経常損失200百万円、四半期純損失220百万円を見込んでおります。

一方、通期におきましては、秋口以降に、上記大口2車種の量産が開始予定であることから、売上高4,800百万円、営業利益10百万円、経常利益40百万円、当期純利益30百万円を見込んでおります。

なお、次期の業績予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、予想 につきましては様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は日本国内に限定されており、海外での事業活動ならびに財務活動が無く、また非連結のため子会社も有していないことから、会計基準につきましては日本基準を適用しておりますが、今後の国内他社のIFRSの適用動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 585, 016	1, 435, 50
受取手形	11, 431	1, 223
電子記録債権	413, 591	225, 75
売掛金	654, 402	558, 74
製品	67, 870	38, 64
仕掛品	25, 999	22, 76
原材料及び貯蔵品	191, 475	181, 93
前払費用	11, 332	18, 01
未収還付法人税等	11, 319	5, 88
その他	160, 175	80, 98
貸倒引当金	△80	$\triangle 6$
流動資産合計	3, 132, 535	2, 569, 39
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 302, 424	1, 231, 59
構築物(純額)	33, 052	29, 84
機械及び装置 (純額)	460, 305	430, 07
車両運搬具(純額)	5, 768	6, 80
工具、器具及び備品(純額)	277, 752	437, 52
土地	1, 657, 869	1, 657, 86
リース資産 (純額)	277, 311	209, 77
建設仮勘定	206, 009	253, 60
有形固定資産合計	4, 220, 494	4, 257, 09
無形固定資産		
ソフトウエア	550	2, 76
無形固定資産合計	550	2, 76
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 116, 747	936, 55
出資金	10, 520	10, 52
従業員に対する長期貸付金	11, 758	11, 13
長期前払費用	1, 567	29, 08
破産更生債権等	4, 764	3, 30
投資不動産	155	15
その他	60, 530	65, 63
貸倒引当金	△3,850	$\triangle 2,74$
投資その他の資産合計	1, 202, 194	1, 053, 65
固定資産合計	5, 423, 239	5, 313, 51
資産合計	8, 555, 774	7, 882, 90

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	20, 003	7, 179
買掛金	333, 632	284, 981
短期借入金	610, 000	810,000
1年内返済予定の長期借入金	829, 715	815, 382
リース債務	78, 560	75, 370
未払金	701, 507	400, 707
未払費用	88	_
未払法人税等	6, 430	6, 196
未払消費税等	7, 743	_
前受収益	1, 843	2,874
預り金	114, 611	11, 230
役員及び従業員に対する短期債務	72, 079	70, 604
賞与引当金	50, 000	30, 000
設備関係支払手形	85, 731	2, 155
流動負債合計	2, 911, 949	2, 516, 683
固定負債	2, 011, 010	2,010,000
長期借入金	1, 701, 962	1, 825, 651
リース債務	254, 802	179, 432
繰延税金負債	222, 926	170, 516
再評価に係る繰延税金負債	427, 256	439, 863
長期前受金	4, 871	2, 435
退職給付引当金	97, 358	95, 119
資産除去債務	50, 658	50, 905
その他	2, 596	2, 271
固定負債合計	2, 762, 432	2, 766, 194
負債合計 純資産の部	5, 674, 381	5, 282, 878
株主資本	CEO 040	CEO 040
資本金	658, 240	658, 240
資本剰余金	011 045	011 045
資本準備金	211, 245	211, 245
その他資本剰余金	0.140	5.000
自己株式処分差益	3, 140	5, 003
資本剰余金合計	214, 385	216, 248
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	553, 069	422, 229
利益剰余金合計	553, 069	422, 229
自己株式	△25, 729	△29, 992
株主資本合計	1, 399, 966	1, 266, 725
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	507, 843	372, 328
土地再評価差額金	973, 583	960, 976
評価・換算差額等合計	1, 481, 426	1, 333, 304
純資産合計	2, 881, 392	2, 600, 030
負債純資産合計	8, 555, 774	7, 882, 908

(2) 損益計算書

	25 1 200 5 2 1	(単位:千円)
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5, 058, 979	4, 186, 015
売上原価		
製品期首棚卸高	76, 995	67, 870
当期製品製造原価	4, 402, 025	3, 654, 910
合計	4, 479, 021	3, 722, 781
他勘定振替高		12, 358
製品期末棚卸高	67, 870	38, 646
売上原価合計	4, 411, 150	3, 671, 777
売上総利益	647, 828	514, 238
販売費及び一般管理費	,	,
販売費	400, 607	380, 041
一般管理費	236, 780	224, 890
販売費及び一般管理費合計	637, 388	604, 931
営業利益又は営業損失(△)	10, 440	△90, 693
営業外収益	10, 110	
受取利息	147	649
受取配当金	28, 648	34, 564
受取賃貸料	39, 754	39, 754
受取補償金	_	11, 684
助成金収入	2,662	1, 441
スクラップ売却益	26, 108	19, 013
その他	4, 417	1, 920
営業外収益合計	101, 739	109, 027
営業外費用	101, 100	100, 021
支払利息	39, 379	42, 273
賃貸費用	11, 232	11, 398
その他		4, 146
営業外費用合計	50, 611	57, 819
経常利益又は経常損失(△)	61, 567	△39, 484
特別利益	01,001	△00, 101
固定資産売却益	<u> </u>	339
受取保険金	1, 704	5, 301
特別利益合計	1,704	5, 640
特別損失	1, 101	0,010
固定資産売却損	424	_
固定資産除却損	6, 750	37, 194
事業撤退損	_	33, 139
特別損失合計	7, 174	70, 333
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	56, 097	△104, 177
法人税、住民税及び事業税	7, 608	790
法人税等調整額	^, 000 △5	31
法人税等合計	7,603	822
当期純利益又は当期純損失(△)	48, 493	△104, 999
コハハルロイル ATS コアハルロス人 (口)	10, 133	△104, 999

製造原価明細書

			前事業年度 (自 2023年4月 至 2024年3月3		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
	区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
I	材料費		1, 770, 604	40.3	1, 439, 971	39. 4	
П	労務費		899, 349	20.4	844, 682	23. 1	
Ш	経費		1, 732, 831	39. 4	1, 369, 552	37.5	
	(この内外注加工費)		(547, 002)	(12.4)	(331, 522)	(9. 1)	
	(この内減価償却費)		(405, 164)	(9. 2)	(332, 119)	(9. 1)	
IV	作業屑等雑収入控除		4, 305	0.1	2, 528	0.1	
	当期製造費用		4, 398, 479	100.0	3, 651, 677	100.0	
	仕掛品期首棚卸高		29, 545		25, 999		
	合計		4, 428, 024		3, 677, 676		
	仕掛品期末棚卸高		25, 999		22, 766		
	他勘定振替高		_		_		
	当期製品製造原価		4, 402, 025		3, 654, 910		

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

		株主資本						
			資本剰余金		利益剰余金			
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金 自己株式 処分差益	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	658, 240	211, 245	_	211, 245	543, 165	543, 165	△31, 746	1, 380, 903
当期変動額								
剰余金の配当					△38, 588	△38, 588		△38, 588
当期純利益					48, 493	48, 493		48, 493
自己株式の取得							△30	△30
自己株式の処分							6, 047	6, 047
自己株式処分差益			3, 140	3, 140				3, 140
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計		_	3, 140	3, 140	9, 904	9, 904	6, 017	19, 062
当期末残高	658, 240	211, 245	3, 140	214, 385	553, 069	553, 069	△25, 729	1, 399, 966

	評	評価・換算差額等				
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計		
当期首残高	245, 347	973, 583	1, 218, 931	2, 599, 834		
当期変動額						
剰余金の配当				△38, 588		
当期純利益				48, 493		
自己株式の取得				△30		
自己株式の処分				6, 047		
自己株式処分差益				3, 140		
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	262, 495	_	262, 495	262, 495		
当期変動額合計	262, 495	_	262, 495	281, 557		
当期末残高	507, 843	973, 583	1, 481, 426	2, 881, 392		

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

				株主資本				
		資本剰余金			利益剰	制余金		
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金 自己株式 処分差益	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	658, 240	211, 245	3, 140	214, 385	553, 069	553, 069	△25, 729	1, 399, 966
当期変動額								
剰余金の配当					△25, 840	△25, 840		△25, 840
当期純損失 (△)					△104, 999	△104, 999		△104, 999
自己株式の取得							△10, 311	△10, 311
自己株式の処分							6, 049	6, 049
自己株式処分差益			1, 863	1, 863				1, 863
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	_	_	1, 863	1, 863	△130, 840	△130, 840	△4, 262	△133, 240
当期末残高	658, 240	211, 245	5, 003	216, 248	422, 229	422, 229	△29, 992	1, 266, 725

	評	評価・換算差額等				
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計		
当期首残高	507, 843	973, 583	1, 481, 426	2, 881, 392		
当期変動額						
剰余金の配当				△25, 840		
当期純損失 (△)				△104, 999		
自己株式の取得				△10, 311		
自己株式の処分				6, 049		
自己株式処分差益				1, 863		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△135, 514	△12,607	△148, 122	△148, 122		
当期変動額合計	△135, 514	△12, 607	△148, 122	△281, 362		
当期末残高	372, 328	960, 976	1, 333, 304	2, 600, 030		

(4) キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	56, 097	△104, 177
減価償却費	413, 876	340, 070
株式報酬費用	6, 891	8, 231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1, 110	△1, 130
退職給付引当金の増減額(△は減少)	35, 711	△2, 238
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15, 000	△20, 000
受取利息及び受取配当金	△28, 796	△35, 214
支払利息	39, 379	42, 273
助成金収入	△2, 662	△1, 441
スクラップ売却損益(△は益)	△26, 108	△19, 013
受取保険金	$\triangle 1,704$	△5, 301
有形固定資産除売却損益(△は益)	7, 174	36, 855
事業撤退損	-	757
売上債権の増減額 (△は増加)	△52, 345	296, 202
棚卸資産の増減額(△は増加)	12, 578	40, 170
仕入債務の増減額 (△は減少)	△84, 254	△161, 687
預り金の増減額 (△は減少)	106, 462	△103, 603
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	△4, 928
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60, 643	$\triangle 7,743$
その他	37, 917	△51, 607
小計	445, 684	246, 474
利息及び配当金の受取額	29, 693	35, 131
利息の支払額	\triangle 37, 267	△44, 371
助成金の受取額	12, 355	1, 441
スクラップ売却による収入	26, 108	19, 013
保険金の受取額	1,704	5, 301
法人税等の支払額	△42, 132	△1, 058
法人税等の還付額	_	11, 413
営業活動によるキャッシュ・フロー	436, 147	273, 345
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4, 500	△50, 000
定期預金の払戻による収入	18, 000	_
投資有価証券の取得による支出	△ 7, 723	△7, 766
有形固定資産の取得による支出	△220, 688	△602, 785
有形固定資産の売却による収入	29	339
無形固定資産の取得による支出	△176	$\triangle 2,700$
資産除去債務の履行による支出	△151	△23
貸付けによる支出	△15, 190	△5, 200
貸付金の回収による収入	2, 999	5, 324
保険積立金の積立による支出	△4, 879	△5, 079
差入保証金の差入による支出	△30	△40
差入保証金の回収による収入	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△232, 310	△667, 921

		(単位:千円)_
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	_	200, 000
長期借入れによる収入	750, 781	1, 040, 526
長期借入金の返済による支出	△796, 841	△931, 171
リース債務の返済による支出	△99, 097	△78, 560
自己株式の取得による支出	△30	△10, 311
配当金の支払額	△38, 195	△25, 422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183, 382	195, 060
現金及び現金同等物に係る換算差額	_	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20, 454	△199, 515
現金及び現金同等物の期首残高	1, 564, 562	1, 585, 016
現金及び現金同等物の期末残高	1, 585, 016	1, 385, 501

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

- 1 報告セグメントの概要
 - (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品による事業部門として、自動車用部品を受注している「自動車用部品」、自社ブランドを主とした電子機器製品・駐輪製品を販売している「自社製品」と、収益に重要な影響を与える「賃貸不動産」を加えた3部門を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「自動車用部品」は主に、バンパー、スポイラー等の外装部品、ハンドブレーキレバーシステムの製造販売をしております。「自社製品」のうち、電子機器事業では主に、情報通信機ラック、汎用電子機器ケース、シャーシの製造販売を行っております。また、駐輪事業では、駐輪ラック等の駐輪製品の企画開発から設計、製造、販売・設置、保守メンテナンス及び駐輪場経営を行っております。「賃貸不動産」は、店舗等を賃貸しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

			(単位:十円)			
		報告セク	グメント		調整額	財務諸表
	自動車用 部品	自社製品	賃貸不動産	計	神雀領	計上額
売上高						
一時点で移転され る財	4, 322, 890	487, 244	_	4, 810, 135	_	4, 810, 135
一定の期間にわた り移転される財	216, 973	31, 869	_	248, 843	_	248, 843
顧客との契約から 生じる収益	4, 539, 864	519, 114	_	5, 058, 979	_	5, 058, 979
自動車部品	4, 539, 864	_	_	4, 539, 864	_	4, 539, 864
電子機器	_	110, 617	_	110, 617	_	110, 617
駐輪	_	408, 497		408, 497		408, 497
外部顧客への 売上高	4, 539, 864	519, 114	_	5, 058, 979	_	5, 058, 979
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	_	_	_	_		_
計	4, 539, 864	519, 114	_	5, 058, 979	_	5, 058, 979
セグメント利益	28, 999	4, 827	27, 740	61, 567	_	61, 567
セグメント資産	5, 766, 745	383, 234	478, 017	6, 627, 997	1, 927, 777	8, 555, 774
その他の項目						
減価償却費	406, 602	2, 089	5, 184	413, 876	_	413, 876
受取利息	137	10	_	147	_	147
支払利息	36, 531	2, 065	781	39, 379	_	39, 379
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	477, 245	2, 784	_	480, 030	23, 717	503, 747

- - 2. セグメント利益には、適当な配賦基準によって各報告セグメントに配賦された全社費用を含んでおります。
 - 3. 「賃貸不動産」については、収益及び費用とも営業外で処理しております。
 - 4. 調整額の内容は、各報告セグメントに属さない全社管理の資産であり、現金及び預金、建物の一部、投資有価証券等であります。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

		<u> (位:千円)</u>				
		報告セク	グメント		調整額	財務諸表
	自動車用 部品	自社製品	賃貸不動産	計		計上額
売上高						
一時点で移転され る財	3, 717, 572	297, 517	_	4, 015, 090	_	4, 015, 090
一定の期間にわた り移転される財	135, 816	35, 108	_	170, 925	_	170, 925
顧客との契約から 生じる収益	3, 853, 389	332, 626	_	4, 186, 015	_	4, 186, 015
自動車部品	3, 853, 389	_		3, 853, 389	_	3, 853, 389
電子機器	_	113, 737	_	113, 737	_	113, 737
駐輪		218, 888		218, 888	_	218, 888
外部顧客への 売上高	3, 853, 389	332, 626	_	4, 186, 015	_	4, 186, 015
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	_	_	_	_	_	_
計	3, 853, 389	332, 626	_	4, 186, 015	_	4, 186, 015
セグメント利益又は 損失(△)	△68, 349	1, 035	27, 829	△39, 484	_	△39, 484
セグメント資産	5, 378, 867	235, 805	473, 559	6, 088, 232	1, 794, 675	7, 882, 908
その他の項目						
減価償却費	333, 735	1, 180	5, 154	340, 070	_	340, 070
受取利息	620	29	_	649	_	649
支払利息	40, 125	1,621	526	42, 273	_	42, 273
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	386, 808	1, 393	_	388, 202	7, 204	395, 406

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計は、損益計算書の経常損失と一致しております。
 - 2. セグメント利益又は損失(\triangle)には、適当な配賦基準によって各報告セグメントに配賦された全社費用を含んでおります。
 - 3. 「賃貸不動産」については、収益及び費用とも営業外で処理しております。
 - 4. 調整額の内容は、各報告セグメントに属さない全社管理の資産であり、現金及び預金、建物の一部、投資有価証券等であります。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

- 1 製品及びサービスごとの情報
 - セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 2 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資產

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	2, 613, 714	自動車用部品
株式会社千代田製作所	693, 719	自動車用部品
河西工業株式会社	596, 990	自動車用部品

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報 セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	2, 308, 593	自動車用部品
協和電機化学株式会社	456, 402	自動車用部品

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

						()	- · · · 1 1 1 /
	報告セグメント				2014	全社・消去	合計
	自動車用 部品	自社製品	賃貸不動産	盐	その他	至任・相去	口印
減損損失	_	757	_	757	_	_	757

(注) 「自社製品」の金額は、電子機器部門の固定資産に係るものであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) 該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,115円07銭	1,008円14銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	18円79銭	△40円53銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	48, 493	△104, 999
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	48, 493	△104, 999
普通株式の期中平均株式数(株)	2, 580, 472	2, 590, 415

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2, 881, 392	2, 600, 030
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	_	_
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2, 881, 392	2, 600, 030
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2, 584, 041	2, 579, 041

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

- (1)役員の異動
 - ① 代表取締役の異動 該当事項はありません。
 - ② その他の役員の異動(2025年6月27日予定)

退任予定取締役

取締役 笹生光弘 (現 LB事業部事業部長)